

第2回佐賀市健康づくり計画策定委員会におけるご意見への対応

委員意見		事務局対応	該当ページ
1	市民の目指す姿に「妊娠中や授乳中は喫煙していない」とあるが、「妊娠中や授乳中も喫煙していない」とした方がよいのではないか。	「妊娠中や授乳中も喫煙していない」とすると、「女性は妊娠中や授乳中以外も喫煙していない」という意味になるため、「も」には変更できないと考える	41
2	「妊娠中や授乳中は喫煙していない」と「妊娠中や子育て中は母子ともに受動喫煙を避けている」を分けて記載している理由は。	喫煙していないことと、他人のたばこの煙にさらされることから身を守ることは別の行動であるため、分けて記載している	
3	喫煙分野の市民のめざす姿の「受動喫煙を避けている」という表現は喫煙者が動かなければ解決しないように感じるため、「受動喫煙から守られている」といった表現を用いてほしい。	各世代のたばこを吸わない人(こども、女性等)が他人のたばこの煙にさらされないための主体的な行動である 「受動喫煙から身を守っている」という表現へ変更したい	
4	がんの分野にて、HPVワクチンの接種ががん予防に効果的であることや、接種勧奨を取組に挙げられているため、HPVワクチンの接種率を目標として設定して頂きたい。	「HPVワクチン実施率」を目標として設定する 実施率計算式: 年度内の接種者数(12~16歳) / 13歳人口 ※全国実施率(R4) 第1回42.2% 第2回39.4% 第3回26.2%	56